

令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：23006

学校名：札苗小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果	分析
体力・運動能力 <男子>	前回の記録と同程度、もしくは上回った種目 ボール投げ・上体起こし・立ち幅跳び	前回の記録より下回った種目 50m走・20mシャトルラン
体力・運動能力 <女子>	前回の記録と同程度、もしくは上回った種目 ボール投げ・反復横跳び	前回の記録より下回った種目 50m走・20mシャトルラン・上体起こし
運動・スポーツへの意識、運動習慣	「運動やスポーツをすることが好き」男子 94.6%、女子 85.1% 「体育の授業は楽しい」男子 100% 女子 84.8% 「友達と助け合ったり教え合ったりしてできる分がある」男子 89.2% 女子 81.9%	・持久力や敏捷性に課題が見られる結果となっている。全校的にも同様の傾向が見られることから、様々な種類の運動や遊びを通して、下の学年のうちから多様な動きを習得していく必要があると考える。様々な動きを経験できるような環境づくりに努め、体育の授業と日常生活の遊びの両面から運動能力の向上を促す。 ・運動好きな子どもが多く、授業にも楽しく取り組むことができるよさを生かし、協働的に学び、みんなで体力を高めようとする意識を育てる。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○コロちゃんウィーク（マット週間）の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・全校でマット運動に取り組む時期をそろえ、体育館にマットを常設し、休み時間も練習することができるようにする。 ○ピョンちゃんウィーク（跳び箱週間）の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・全校で跳び箱運動に取り組む時期をそろえ、体育館に跳び箱を常設し、休み時間も練習することができるようにする。 ○全校でスポーツテストを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童が全種目を実施し、自分の体力の成長を振り返ったり目標を立てたりしている。 ○ICTの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・課題探究的な学習に生かし、自分の動きを客観視したり、対話や分析に生かしたりすることで学習の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○なわチャレ（なわとびマイベストチャレンジ） <ul style="list-style-type: none"> ・中休みに短なわの技に挑戦し、学年に応じた目標の回数をクリアする。一年を通して全校で取り組む。 ○長チャレ（長なわチャレンジ） <ul style="list-style-type: none"> ・冬期間など、運動不足になりがちな時期に広い部屋を活用し、長なわやダブルダッチに挑戦する。 ○ドッジボールコートの常設 <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドには、ドッジボールコートを複数面常設し、自由に遊べる。 ○チョイスポランド（多目的室での運動活動） <ul style="list-style-type: none"> ・握力や立ち幅跳び、長座体前屈の記録を測る用具を準備し、自己の記録への挑戦を日常的にすることができる。 ○道具の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・使いやすく柔らかいボールを全学級に配付。 	<ul style="list-style-type: none"> ○栄養教諭の専門性を生かした食に関する指導の充実。 ○養護教諭の専門性を生かした性に関する指導の充実。 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年で時期をみて実施。 ・ゲストティーチャーによる授業 など。 ○生活アンケート、学活、道徳などの時間を活用し、自らの生活を振り返る場の設定。 ○体育と保健を関連させた指導の充実を図り、運動の大切さや必要性を理解したり、実際に体を動かして運動の成果を実感したりする。 上記のような取組を通して、子ども一人ひとりが健康づくりの意識と実践力を高めていく。
--------	---	--	---

家庭・地域との連携・協働	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用 ○学校独自の児童アンケートや保護者アンケート等の活用 ○地域の方の着衣泳および水難事故防止の学習	○全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの活用 ○出前授業において、外部講師の積極的な活用による運動体験の創出
--------------	--	--